



2016年3月25日

東急全車両で車両内防犯カメラの設置を推進します
～車内の防犯対策により安全で安心な車内環境を目指します～

東京急行電鉄株式会社

当社では、東急線のさらなる安全とセキュリティの向上を図るため、3月28日から車内への防犯カメラの設置を順次進めます。

当社は、テロ行為等の未然防止のため、駅係員や東急セキュリティ鉄道警備隊による警備・巡回のほか、防犯カメラや非常通報ボタンの設置など、さまざまな取り組みを行っていますが、最近、吊革盗難など車内における犯罪行為が発生していることから、当社で保有するすべての車両に防犯カメラを設置します。

今後は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、全車両への設置を検討していきます。

1. 概要

- (1)対象車両 当社保有全車両
- (2)設置箇所 客室内(1車両2か所端部に設置【別紙】)
- (3)導入時期 2016年3月28日 池上・東急多摩川線の1編成以降、当社保有の全車両に順次導入

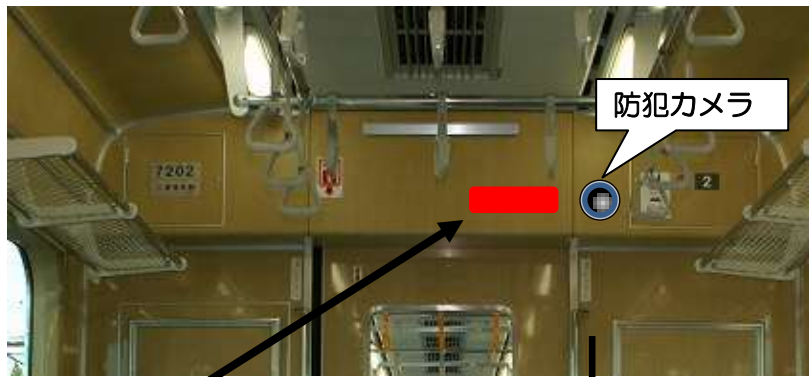
2. その他

- ・車内防犯カメラを設置している車両であることを、ステッカー【別紙】を車内に掲出してお客さまに周知します。
- ・防犯カメラの映像は、各車両に装備されたハードディスクに保存し、約1週間周期で上書き・更新し、閲覧できる社員を限定するなど、関係法令や社内規定に則り厳重に管理いたします。

以上

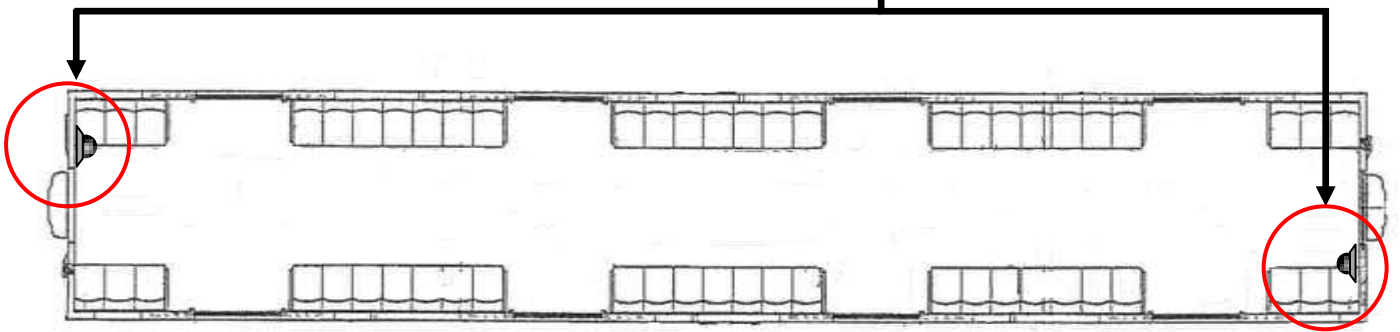
【別紙】

＜防犯カメラ設置イメージ＞



防犯カメラ作動中
Security camera in operation

(ステッカーを掲出)



＜防犯カメラ設置位置＞